



写真 4回裏、先制点を刻んだ見目

関甲新学生野球
オータムカップ

松本大学戦 1-2

関甲新学生野球・オータムカップの常磐大学Aの2戦目、松本大学戦は、常磐大学Aは1-2で勝利し、今大会の初白星となった。

【11/7 上武大学第2野球場】常磐大学Aのオータムカップ2回戦、先攻は松本大学、後攻、常磐大学Aで試合が始まる。

1回表、先発投手は遠藤優太（2年）。ショートのエラーでランナー1塁となり、そこから四球で2アウト 2,3 塁のピンチを招くも、5番を空振り三振に抑えピンチを乗り越える。1回裏、常磐大学の攻撃。3番打者、前日の初戦・作新学院大学B戦でレフトへの柵越ホームランを放った岡田明大（2年）がライト前の安打を打ち、ランナーに出るが3アウトでチェンジとなる。

3回裏、8番銘形佳樹（3年）がレフトへの二塁打を打ちチャンスを作り、9番園田旬（3年）がバントでランナーを進塁させ、1アウト3塁のチャンスを重ね、前日の作新学院大学B戦でライトオーバーのランニングホームランを打った1番高野裕也（3年）が一塁へ打つが相手の失策で1アウト 2,3 塁のチャンスをさらに作るも、得点には至らなかった。

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
松本大	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
常磐大A	0	0	0	1	0	0	0	1	X	2

4回裏、6番見目翔佑（3年）が四球で出塁、7番飯塚大翔（1年）がセンターへの安打を打ち 1,2 塁のチャンスを作り、8番銘形が1ボール2ストライクから低めの球をショートレフト間への安打を打ち常磐大学Aが先制点をとり0-1。続く9番園田がレフト前への安打を打ち満塁のチャンスを作るも活かせずチェンジ。

7回表にレフトへの三塁打を打たれ、同点にされるも遠藤の好投で同点で抑え、1-1。

8回裏、2番の寺本龍生（2年）がショートへの内野安打を打ち、3番岡田が捕犠で3塁に進み、4番船田力也（1年）がライトへの安打を放ち、勝ち越し。1-2。そのまま9回表を抑えて勝利を収めた。

バッテリーは、遠藤優太（2年）、坂本満広（1年）—飯塚大翔（1年）。

（文・岡野拓仁）